



平成 29 年 3 月 1 日
一般社団法人日本フードサービス協会
副会長／広報調査委員長 近藤正樹

～コンセプトは“JAPAN PREMIUM RICE”～ 日本フードサービス協会がコメ輸出支援事業を開始 米国の日本食レストランと提携

一般社団法人日本フードサービス協会（略称 JF 会長：菊地 唯夫 本部：東京都港区）は、平成 28 年度品目別輸出促進緊急対策事業 コメ・コメ加工品輸出特別支援事業として、日本産米の輸出拡大に向けた検証事業を開始しました。これまで日本産のコメを海外で紹介する際は、「コシヒカリ」に代表される品種や「新潟県産」といった産地にスポットが当てられてきましたが、今回の検証事業では“日本産”そのものを付加価値として、米国レストランのメニューに取り入れて販売します。協会の会員企業で米国に事業を展開する（株）吉野家ホールディングスや（株）トリドールホールディングスを始め、全米で 3,500 店舗以上のスーパーマーケットで寿司の実演販売を行う AFG 社（Advanced Fresh Concepts Franchise Corp.）等での販売を通じて、日本産米を使用したメニューが米国の消費者にどの程度の付加価値をもって受け入れられるかの検証プログラムを実施します。プログラム参加企業は“JAPAN PREMIUM RICE”をキャンペーンコンセプトに、プロモーションを行います。

また、3月5日～7日にニューヨークで開催されるインターナショナル・レストラン&フード・サービス(IRFS)ショーに出展し、日本産米をその場で精米・炊飯して来場者にサンプルを提供します。そして、“季節の炊き込みごはん”等、シェフによる調理デモンストレーションを行い、日本産米の“プレミアム”な特徴を訴求します。

さらに、国際宅配便の世界的な物流ネットワークと連携した Door to Door の配送システムを組み合わせ、世界の一般消費者に向けて日本産米を販売する E コマース・サイトを近日中に立ち上げます。

キャンペーンコンセプト：JAPAN PREMIUM RICE（ジャパン・プレミアム・ライス）

販売期間：3月1日～5日31日（予定）

販売店舗：米国で展開する日本食レストラン 約30店舗

内 容：日本産米を米国レストランのメニューで「JAPAN PREMIUM RICE」として提供

参加企業：（株）吉野家ホールディングス（“Yoshinoya” Carson 店 他）

（株）トリドールホールディングス（“TOKYO TABLE” Irvine 店）

Advanced Fresh Concepts Franchise Corp.（“AFG”）他

☆本件に関するお問い合わせ先 事務局担当：下口・岡田 E-mail:information-jf@jfnet.or.jp

TEL:03-5403-1060 FAX:03-5403-1070